

# 第3期埼玉県観光づくり基本計画

令和5年度 施策実施状況報告書

埼 玉 県

## 目 次

第1	第3期埼玉県観光づくり基本計画の概要	5
1	基本理念	5
2	基本方針	5
3	施策体系	5
第2	計画の進捗状況	6
1	施策の取組状況	6
2	計画の目標・実績	7
第3	計画に基づく事業実施状況	10
	<b>主要施策1 安心・安全で誰もが楽しめる観光の推進</b>	10
1	ポストコロナにおけるインバウンド誘致	10
	<b>主要施策2 観光産業の持続的発展の促進</b>	10
1	新たな旅のスタイルへの対応	10
	<b>主要施策3 デジタル技術を活用した魅力と利便性の向上</b>	11
1	デジタル技術を活用したイベントの実施	11

主要施策4 アニメの聖地化の更なる推進	11
1 埼玉観光サポーターを活用した観光振興	11
2 アニメを活用した観光誘客の推進	11
主要施策5 強みを生かした何度も訪れたいくなる埼玉観光の確立	12
1 市町村等と連携した観光づくりの推進	12
2 本県を舞台とした映画を生かした観光振興	12
3 自然環境を生かした体験型観光の促進	13
4 田園の保全や創造等に資する普及啓発を行うための農業体験イベントの実施	14

## 第1 第3期埼玉県観光づくり基本計画の概要

埼玉県観光づくり推進条例（平成24年3月27日施行）に基づき、令和4年6月定例県議会において、第3期埼玉県観光づくり基本計画策定の報告を行った。

この計画は、観光づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するためのものである。

### 1 基本理念

「旅したくなる また来たくなる ずっと居たくなる埼玉」

### 2 基本方針

- (1) ポストコロナを見据え、チャンスに変える
- (2) デジタル技術で創る・魅せる
- (3) 埼玉らしさを磨く・極める

### 3 施策体系

- 主要施策1 安心・安全で誰もが楽しめる観光の推進
- 主要施策2 観光産業の持続的発展の促進
- 主要施策3 デジタル技術を活用した魅力と利便性の向上
- 主要施策4 アニメの聖地化の更なる推進
- 主要施策5 強みを生かした何度も訪れたいくなる埼玉観光の確立

## 第2 計画の進捗状況

### 1 施策の取組状況

第3期埼玉県観光づくり基本計画（以下「計画」という。）（令和4年度～令和8年度）に基づき、市町村、民間企業等と連携し、5つの主要施策に取り組んだ。

○ 主要施策1「安心・安全で誰もが楽しめる観光の推進」

都内旅行事業者等に向けた現地視察ツアー（FAMツアー）の実施  
インバウンド実態把握のための調査の実施

○ 主要施策2「観光産業の持続的発展の促進」

新たな旅のスタイルであるワーケーションの推進

○ 主要施策3「デジタル技術を活用した魅力と利便性の向上」

AR（拡張現実）を活用した県内周遊企画の実施

○ 主要施策4「アニメの聖地化の更なる推進」

埼玉観光サポーターであるクレヨンしんちゃんを活用した観光誘客事業の実施  
アニメを活用した観光施策の情報共有を目的としたセミナーの実施

○ 主要施策5「強みを生かした何度も訪れたいくなる埼玉観光の確立」

「埼玉みどころ旬感協議会」等の運営による観光づくりの推進  
映画「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」とタイアップした観光振興  
本県の自然の豊かさを生かした体験型観光の促進

## 2 計画の目標・実績

計画で定めた目標値の実績等については、以下のとおりである。

### (1) 観光消費額

#### 【目標の設定】

現状値（令和2年）3,266億円 ⇒ 目標値（令和8年）7,400億円

#### 【実績】

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	目標値 (令和8年)
3,266億円	4,486億円	5,380億円	5,676億円	7,400億円

### (2) 本県で観光・レジャーを楽しむ人の数（観光入込客の数）

#### 【目標の設定】

現状値（令和2年）7,349万人 ⇒ 目標値（令和8年）1億6,000万人

#### 【実績】

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	目標値 (令和8年)
7,349万人	8,592万人	1億974万人	1億2,532万人	1億6,000万人

(3) 本県を訪れた年間外国人観光客数

【目標の設定】

現状値（令和2年）8万人 ⇒ 目標値（令和8年）65万人

【実績】

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	目標値 (令和8年)
8万人	－（※1）	5万人（※2）	79万人	65万人

※1 新型コロナウイルス感染症の影響により、海外からの入国制限措置及び入国後の行動制限が取られたことから、令和2年4月から外国人観光客に関する調査を停止したため、令和3年は実績数値なしとなっている。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響により、海外からの入国制限措置及び入国後の行動制限が取られていたため外国人観光客に関する調査が停止されていたが、令和4年6月に入国制限が緩和され、令和4年7月に調査を再開したことから、令和4年7月から令和4年12月までの数値となっている。

(4) 1人あたりの観光消費額

**【目標の設定】**

・ 県外からの宿泊客

現状値（令和2年）15,955円 ⇒ 目標値（令和8年）29,300円

・ 県外からの日帰り客

現状値（令和2年）5,695円 ⇒ 目標値（令和8年）8,700円

**【実績（県外からの宿泊客）】**

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	目標値 (令和8年)
15,955円	22,709円	22,182円	23,573円	29,300円

**【実績（県外からの日帰り客）】**

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	目標値 (令和8年)
5,695円	6,476円	6,423円	6,752円	8,700円

### 第3 計画に基づく事業実施状況

計画に基づき実施した主な事業は、以下のとおりである。

#### ■ 主要施策1 安心・安全で誰もが楽しめる観光の推進

##### 1 ポストコロナにおけるインバウンド誘致

都内旅行事業者等に向けて現地視察ツアー（FAMツアー）を実施するとともに、インバウンド実態把握のための調査を行った。

- (1) 現地視察ツアー（FAMツアー）の実施
  - ・ 都内ホテルコンシェルジュ、旅行会社、メディア等を対象に、県内観光地を巡るツアーを実施
- (2) 訪日外国人実態調査の実施
  - ・ 外国人観光客の人流等の調査を実施

予算事業名	ポストコロナにおけるインバウンド誘致事業（新規）	支出済額	154,001 千円
-------	--------------------------	------	------------

予算事業名	観光統計調査事業（継続）	支出済額	13,241 千円
-------	--------------	------	-----------

#### ■ 主要施策2 観光産業の持続的発展の促進

##### 1 新たな旅のスタイルへの対応

テレワークの普及を背景に、新たな旅のスタイルであるワーケーションを推進した。

- (1) ワケーションのモデルコースの設定、宿泊プランの造成・テスト販売
  - ・ 家族連れや友人グループ、個人向けなどターゲット別のモデルコースを設定

- ・地元のお酒などと組み合わせたワーケーションプランをテスト販売

予算事業名	県DMO支援事業（新規）	支出済額	131,338 千円
-------	--------------	------	------------

### ■ 主要施策3 デジタル技術を活用した魅力と利便性の向上

#### 1 デジタル技術を活用したイベントの実施

AR（拡張現実）を活用した県内周遊企画を実施した。

##### (1) ARを活用したスタンプラリー

- ・埼玉バーチャル観光大使「春日部つくし」がARで本県の観光の魅力を案内するスタンプラリーを実施

予算事業名	ポップカルチャーを活用した埼玉観光推進事業（継続）	支出済額	40,396 千円
-------	---------------------------	------	-----------

### ■ 主要施策4 アニメの聖地化の更なる推進

#### 1 埼玉観光サポーターを活用した観光振興

埼玉観光サポーター「クレヨンしんちゃん」を活用した観光誘客事業を実施した。

##### (1) 埼玉観光サポーター事業

- ・「クレヨンしんちゃん」を活用した県内周遊企画の実施

#### 2 アニメを活用した観光誘客の推進

アニメを活用した観光施策の情報共有のためのセミナーを実施した。

##### (1) アニメだ！埼玉PR事業

- ・ 県内市町村、観光協会を対象にアニメを活用した観光施策の情報共有を目的としたセミナーを開催

予算事業名	ポップカルチャーを活用した埼玉観光推進事業（継続）	支出済額	40,396 千円
-------	---------------------------	------	-----------

## ■ 主要施策 5 強みを生かした何度も訪れたくなる埼玉観光の確立

### 1 市町村等と連携した観光づくりの推進

「埼玉みどころ旬感協議会」等を運営し、市町村や観光協会等と連携した観光づくりを推進した。

#### (1) 「埼玉みどころ旬感協議会」等の運営

- ・ 市町村や観光協会が加入する「埼玉みどころ旬感協議会」における定期的な情報共有
- ・ 民間事業者等と連携した観光施策の推進

予算事業名	県DMO支援事業（新規）	支出済額	131,338 千円
-------	--------------	------	------------

予算事業名	観光プロモーション戦略会議強化事業（新規）	支出済額	45,103 千円
-------	-----------------------	------	-----------

### 2 本県を舞台とした映画を生かした観光振興

映画「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」とタイアップした観光振興を行った。

#### (1) 参加型イベントの実施

- ・ Instagram を活用した参加型の写真投稿コンテストを実施

予算事業名	ポップカルチャーを活用した埼玉観光推進事業（継続）	支出済額	40,396 千円
-------	---------------------------	------	-----------

### 3 自然環境を生かした体験型観光の促進

本県の豊かな自然を活用し、体験型観光を促進した。

#### (1) 川の国応援団支援

- ・地域の川の再生活動団体を育成・支援するとともに、「川の再生」の県民運動を実施

予算事業名	SAITAMA リバーサポーターズプロジェクト事業費（継続）	支出済額	16,986 千円
-------	--------------------------------	------	-----------

#### (2) サイクルツーリズムの推進

- ・サイクリングと観光資源を組み合わせたモデルルートの設定、モニターツアーの実施

予算事業名	観光プロモーション戦略会議強化事業（新規）	支出済額	45,103 千円
-------	-----------------------	------	-----------

#### (3) みんなの美の山魅力アッププロジェクト

- ・美の山公園において、自然環境や地域の資源等を生かした体験型イベント等を実施

予算事業名	自然公園満喫プロジェクト事業費（継続）	支出済額	6,563 千円
-------	---------------------	------	----------

#### (4) 自然ふれあい施設等（埼玉県自然学習センター・北本自然観察公園、埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター、さいたま緑の森博物館）の活用

- ・親子で楽しむ自然観察会や、自然の中で遊びながら自然を体感し学ぶ体験教室等のイベントを実施

- ・ 自然を効果的に活用し、誰もが気軽に自然と親しむことができる学習機会の提供

予算事業名	自然ふれあい施設管理費（継続）	支出済額	200,774 千円
-------	-----------------	------	------------

#### 4 田園の保全や創造等に資する普及啓発を行うための農業体験イベントの実施

##### (1) 見沼田圃保全・活用・創造事業推進

- ・ 見沼田圃の保全・活用・創造に資する普及啓発を図るための農業体験イベント等を実施

予算事業名	見沼田圃保全・活用・創造事業推進費（継続）	支出済額	14,100 千円
-------	-----------------------	------	-----------